

○ 第 1 回有識者会議におけるご意見を踏まえ、本国民運動については、

- ・ **「個人」をターゲットとして発信をしていく**

⇒ 「学び」を、もっと身近に感じてもらえるように、「学び」を通じた自己実現や「学ぶ」楽しさに気付いてもらえるように、自分らしく働き続けるための第一歩を踏み出せるように、といったことを意図した周知啓発・発信をしていく。

とともに、これと連動しながら、

- ・ **「企業」におけるリ・スキリング、人材育成の取組を促進すること**

⇒ 規模の小さい企業等、取組が十分ではないところ、（近年の A I の進歩等）取組内容にも進化等が求められることも考慮して、企業における、「学び」への支援等の取組を促進にもつなげていく。

を念頭に置いて取り組む。

全世代型リ・スキリング国民運動

例えば

候補キーワード

所感

取組系

- リ・スキリングプロジェクト
- あなたのリスキリングプロジェクト

時限性が強い印象を持たれる懸念はあるが、リスキリングを個人のものとして扱い、またその人が望むリスキリングで良いというメッセージを捉えている。

- Re-skilling ACTION
- リスキリング アクション

リスキリングの裾野を拡大する取組みとわかりやすく、一体となって進んでいく国民運動感をあたえられる。

- Re-skilling Action Japan
- Re-skilling Action NIPPON

全世代感があるが団体名にも見えるため避ける

その他概念系

- スキルズ・フューチャー ジャパン
- スキルズ・フォーライフ

直接的にリスキリングというワードに結びつかない懸念があるが個人の人生に寄り添う取組の意義を捉えている。

- Re-skilling Action Initiative

主体的に取り組むことがニュアンスとして強すぎ、言葉の敷居を下げる上で目指す理想と合わない。

「あなたのリスキリングプロジェクト」日本語表記

あなたの リスキリング プロジェクト
あなたの、リスキリング プロジェクト
「あなた」のリスキリング プロジェクト

「リスキリング アクション」日本語表記

リスキリング アクション
アクション! リスキリング

「リスキリング アクション」英語表記 + 日本語

ACTION ! リスキリング

施策ごとに直接個人に届けるもの、企業やメディアを通じて個人に届けるもの等誘因ルートは様々考えられるが、最終的に当事者である個人に情報が届くよう施策を設計する。

